

圏域版小児在宅医療研究会（西濃圏域）

- ・NICU・GCUの看護師等が、地域の保健師や訪問看護師とともに重症児の退院前後に家庭を訪問し、病院と地域の連携による在宅移行支援体制づくりを実証的に研究するモデル事業を実施。
- ・モデル事業の成果は、研究会・事例発表会を開催して広く県下に共有。

事業実施団体 大垣市民病院（委託事業）

【第4回西濃圏域小児在宅医療研究会】 令和元年度
令和元年12月15日 大垣市情報工房スィンクホール（大垣市）
テーマ：災害発生を想定してシミュレーションしよう
プログラム：講演・グループワーク
参加者：約60名

【第3回西濃圏域小児在宅医療研究会】 平成30年度
平成31年1月6日 大垣市情報工房スィンクホール（大垣市）
テーマ：やってみよう 多職種カンファレンス

【第2回西濃圏域小児在宅医療研究会】 平成29年度
平成30年1月6日 大垣市情報工房スィンクホール（大垣市）
テーマ：学校へ行こう！！ 福祉・教育職の役割をご存知ですか？



NICU在宅移行支援実証研究事業（H27年度）

【訪問実績】

- ・対象者数：24名 ・訪問回数：のべ93回
- ・訪問者
病院：NICU／GCU看護師、医師、理学療法士など
地域：保健所、保健センター保健師、訪問看護ステーション看護師など
- ・訪問先：大垣市、池田町、揖斐川町、輪之内町、安八町、海津市、瑞穂市、本巣市、大野町、長浜市、小牧市、桑名市 ほか